

鶴見区地域福祉保健計画（鶴見・あいねっと） 潮見橋地区 第4期地区別計画ができました！

鶴見区地域福祉保健計画（鶴見・あいねっと）とは

鶴見区では、子どもも大人も、障害のある人も誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくりのための活動を「鶴見・あいねっと」と呼び、区民の皆様、関係団体・機関、事業所などとともに、平成17年度から取組を進めています。

「鶴見・あいねっと」は、公募で名づけられ、「たすけあい・支えあい・人と人のネットワーク」の意味が込められているよ。



＜鶴見・あいねっと推進キャラクター＞
あいねっとちゃん

地区別計画とは

概ね連合町内会単位に目標を立てて、「できることから一歩ずつ進めていこう」と、地域住民、関係団体・機関等と一緒に取り組む活動をまとめたものが「地区別計画」です。特別な活動ではなく、あいさつや声かけなど、日頃から行われている“お互いさま”のつながりづくりの取組が盛り込まれています。

潮見橋地区 第4期地区別計画（令和3年度～7年度）の策定について

潮見橋地区においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により地区懇談会の開催が困難な中でも、代替策として意見シートを使用して町内会ごとに意見出しを行い、地区社協役員を中心に話し合いを重ねながら、第4期地区別計画を策定しました。



潮見橋地区について熱く語り合いました！



潮見橋地区第4期計画の一部を紹介するよ！

＜鶴見区のマスコット＞
ワックン

潮見橋地区 第4期地区別計画

ふれあい 支えあおう 潮見橋

目標1 つながりを広げよう！声かけでつなぐ地域の絆づくり

目標2 支え、助け合う安全・安心な町づくり

目標3 それぞれの人に合った健康づくり

具体的な取組の例



＜学援隊による見守り＞



＜潮見橋ちびっこ広場＞



＜グランドゴルフ大会＞

自分のできることからやればいいんだね



編集委員＜広報活動部＞

部長：金井 治 部員：橋本 辰四郎、中島 信之、中村 美奈子、瀬下 弘和、渡辺 建志、小原 真由美

美

潮見橋地区福祉だより

—みんな大好き！ しおみばし—

発行 潮見橋地区社会福祉協議会

～ 社会福祉協議会って何？ ～

潮見橋地区社会福祉協議会 事務局長 仁科 順



社会福祉協議会ってなに？ 福祉は辞典で見ると幸福・幸せと書いてある。お金があって健康ならば幸せ？人千差万別で感じ方が違うようにおもいます。急激な少子高齢化社会、私が生まれた前後の年は270万人出生 2021年は80万5千人(見通し) そんな中で地域の役割が重要視されてきている。地区社協組織の在り方としては、みんなで住んでいる地域を活性化して、ふれあい、語り、困りごとや心配なことがらをみんなで一緒に地域の資源を使って専門機関・施設・団体等との疎通を密にして諸問題を解決して、安心して暮らせる住みやすい町づくりを潮見橋地区社会福祉協議会のなすべく信条とします。

鶴見区18地区の中で一番人数規模が多いのは寺尾第二地区で32,200人、潮見橋地区は8,700人 世帯数は2,870世帯 人数の規模からすると上から14番目 但し高齢化率で見ると潮見橋地区が一番じいちゃん・ばあちゃんが多い地区なんですよ。イベントや行事の開催を知らなかったのか、「えー そんなのあったの～ アッハッハッハッ」でおしまい。タイムリーな情報を知らせたいが最近自治会や町内会にある掲示板を見ている人が少ないように感じます。目が不自由か興味がないか なんか掲示物も多いし時間かかる まして画鋲が下に落ちて自転車がパンク 不具合が出たようで苦情が寄せられる・・・AIやスマホの時代か、2022～2024年は団塊世代が75歳後期高齢者になり、認知症が600万人、MCI(マイルド コグニチブ インペアメント) 穏やかに認知症状が進んできている人が400万人 2025年には5人に1人が認知症(隠れ認知症も多い 正確にはわからない)、高齢者の皆さん 引きこもりはダメです。人間機能がドンドン落ちていく 見ざる 聞かざる 言わざる ではいけません。おしゃべりもカラオケも大事で活性化します。イベントや行事の情報がわかりましたら、時間があって体調が良ければ出てきて催しに大いに参加してください。お待ちしております。



昨年10数年ぶりに米国と日本の共同研究開発した認知症治療薬 アジュ カヌ マブ が治験・承認されました。日本政府は感染症のさだか購入は未だ検討中 STOP the 認知症・・・

老人介護 小規模多機能型居宅介護 通い 訪問 宿泊の3つのシステムでパートの仕事をしています。勤務日程と会議やイベント・行事が重ならないように調整が少しナーバスになりますがいつまでも働きません。二足の草鞋ですが、もう少し人と触れ合いたいので、今後とも潮見橋地区社会福祉協議会をよろしくお願ひします。



～ フードドライブ事業について

鶴見区社会福祉協議会 ～

鶴見区社協では、地域福祉に関する様々な取り組みを通じて、地域の皆様とともに誰もが住みやすいまちづくりを進めています。昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困っているという相談が多く、相談を進める中で、手元に生活費も食料もないということがわかり、食料の支援につながる方も増えています。

令和2年度には区役所に回収ボックスが設置され、区社協でもご寄付を受け付けています。ご家庭に眠っている食料がありましたら是非ご協力ください。(食品は2か月以上賞味期限あり 常温で保存ができるものをお願いします。)食料でお困りの方、食料寄付のご相談については、下記にご連絡ください。



【住所】鶴見区鶴見中央4-37-37 リオベルデ鶴声(かくせい)2階
【電話】045-504-5619 【FAX】045-504-5616



鶴見区社会福祉協議会 QRコード HPに飛び



～ フードドライブ活動実施について ～

新型コロナウイルスの影響で多くの行事が中止される中、鶴見区自治連合会婦人部長会議でそれぞれ各連合会ごとで協力することが決定。そうそう理事会で報告をし、各町内会婦人部長に集まって頂き実施方法等を話し合いました。感染対策を行い各町内会ごとで日時・回収場所を決めて行うことになりました。お陰様で多くの食品をお届けすることができました。各町内会の住民の皆様、ご協力ありがとうございました。

— 実施日時・場所 —

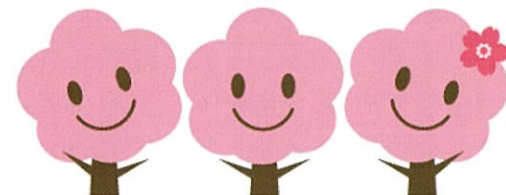
- 2月13日(日) 日商岩井鶴見マンション集会室
- 2月13日(日) 本町通二丁目会館
- 2月19日(土) 潮田1丁目町会会館
- 2月20日(日) 下野谷町三丁目自治会館
- 2月20日(日) 下野谷一、二丁目自治会館
- 2月20日(日) 本町通三丁目自治会館
- 2月26日(土) 本町通一丁目自治会館



潮見橋地区連合会婦人部長
斎藤 由美子 氏

※フードドライブとは?

家庭で余っている食料を持ち寄って、福祉団体に寄付する活動です。(賞味期限2か月以上)



第1回福祉講座

令和3年11月29日(月) 18:30～潮田地域ケアプラザにて

ウイルス感染を防ぐために大切な口腔ケアの秘訣!
講師: 歯科衛生士 北原 文子 氏

コロナ禍の中、マスク生活を余儀なくされ、健康に過ごすためには口の中のケアがとても大切ということで、日々の感染対策を教えてくださいました。自分の健康は自分で守りたいですね。



参加者: 22名



第2回福祉講座

令和4年3月1日(火) 18:30～潮田地域ケアプラザにて

スマホ初心者の方でも安心「流行りのLINE を使いこなそう！」

ソフトバンクの方から、トークでのメッセージのやり取りやスタンプで簡単に気持ちを伝える方法など、基本的な操作から写真や位置情報の送信など親切丁寧に教えていただきました。



参加者: 16名

令和3年度「潮見橋ちびっ子広場」活動の様子



7月 プール遊び



10月 ハロウィンパーティー



12月 クリスマス会



かわいい名札



9月 ミニミニ運動会

令和3年度社協賛助会費へのご協力ありがとうございました。
〈潮見橋地区社協への還元金; ¥515,000〉



| | |
|----------------|----------|
| 本町通二丁目会 | ¥177,000 |
| 本町通一丁目自治会 | ¥79,000 |
| 潮田一丁目町会 | ¥120,000 |
| 日商岩井鶴見マンション自治会 | ¥109,000 |
| 下野谷一、二丁目自治会 | ¥202,000 |
| 下野谷町三丁目自治会 | ¥78,000 |
| 本町通三丁目自治会 | ¥167,000 |
| 合計 | ¥932,000 |

